



1年「総合的な学習の時間」プレゼンテーションの準備をしています。

TOKO JUNIOR HIGH SCHOOL

東光

第9号

『学び合い』：「誰一人見捨てない」「みんな幸せになる」Think globally, Act locally.

福岡市立東光中学校 平成30年度学校通信

新しい『学び合い』による新しい立志式を行います

校長 高木 徹

新年が始まってあっという間に1月が終わろうとしています。3年生はすでに私立専願、公立特色化入試を終え、次の私立入試（前期・後期）と公立入試（推薦・一般）が間近です。この時期の3年生はとすれば自分のことだけに頭がいっぱいになりがちですが、東光中の3年生は違います。どの教科でも、1年生の時から続けてきた『学び合い』がいつも通り穏やかな雰囲気で行われています。「人に聞くこと」は生涯にわたり自分を高めるためのとても効果的な手段であり、「人に教えること」は自分の理解や表現力を高めることであるのは、保護者や地域の方にも何度も繰り返して説明してきました。しかし、彼らはそれ以上にもっと人として大事なものを感じながら『学び合い』を続けているように見えます。今生徒会が「優しさの木」運動を行っています。学校生活の中で「人の優しさ」に出会ったことを木の葉型のメモに書いてそれを樹木の幹に見立てた模造紙に貼っていく取組です。3年生の「優しさの木」は、どの学年よりも真っ先にたくさんの葉をつけた立派な木になりました。貼られている木の葉のメモには「授業中に〇〇さんがわかるまでしっかりと教えてくれた。ありがとう」という言葉がたくさん見られます。

さて、2年生は、2月23日の土曜授業の日に立志式を行います。9回目

を迎える行事ですが、今年は例年とは違った式を予定しています。これまでの立志式では、生徒それぞれが自分の将来の夢を「立志録」という文集にまとめ、それを保護者や地域の方の前で発表することを中心とした式でした。もちろん、例年やってきたことは中学2年生として、小学校時より成長した考えや将来への希望を発表するものであり、有意義なものでした。しかし、生徒たちが大人になって社会の中心となって活躍する時代は、人工知能（AI）や高度情報通信技術の発達、グローバル化、少子高齢化などにより、今とは全く様変わりする時代となることが予測されています。研究者の中には、今後20年で現在ある仕事の半分はなくなり、新たな仕事が生み出されるという予測をする人もいます。東光中学校では、子どもたちが急激に変化している世界で活躍するためには、これまでの教育の内容や方法を大きく変える必要があると考えました。そこで、教科で取り組んでいるのが『学び合い』による「主体的・対話的で深い学び」（アクティブラーニング）です。6年目を迎えたこの取組は、本校の生徒の学びを大きく変え、多くの高い評価を頂いていることはみなさんもよくご存じだと思います。

さらに、今年は、1月から2年生が『ビジネス・イノベーション』という

学習に取り組み始めました。この学習では、経済産業省の提言を基に、東京の「教育と探求社」が開発した探求型の教育プログラムを、福岡市に本社を置くWEBマーケティング企業のアンダス株式会社、百貨店企業の株式会社岩田屋三越と協働して行っています。この学習を通して、生徒たちは、実社会の企業から現実の企業実態を深く学び、答えが一つとは限らない課題にチームで取り組み、自分たちの出した答えを企業に提案していきます。今年の立志式では、それぞれの企業から学んだことを基に、子どもたちが自分たちで考え出した企画をプレゼンテーションし、その企画について各企業から評価して頂きます。プレゼンテーションには、内容も方法も一切教師の手は入りません。誰も考えていないことを自分たちで生み出すということはこれまでの日本の教育ではほとんど行われて来ませんでした。子どもたちは失敗するかもしれません。大切なことは、失敗を恐れずに、自分たちの頭で考え、協働し、実行していく力と志です。2年生の保護者はもちろん、1、3年生の保護者、地域の方、これからの教育に関心がある方、たくさんの方にチェンジメーカーとしての東光中の子どもたちの姿を見ていただきたいと思っています。

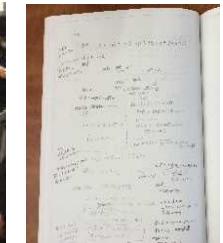
◇ 2年「総合的な学習の時間（ビジネスイノベーション）」の取組について・・・立志式に向けて

1月から2年生では、「総合的な学習の時間」として、(株)岩田屋三越、アンダス(株)の地元企業2社にご協力をいただき、新たなビジネスモデルの創造(＝イノベーション)を探究する学習に取り組んでいます。生徒たちには、この学習を通して、仲間と力を合わせて答えのない学びに取り組み、社会や経済の仕組みに触れるとともに、働くことの意義や楽しさ、大変さを、実感をもって学んでほしいと考えています。そして、将来の大きな志へつなげてほしいと思います。2月23日(土)の「第9回立志式」で、今回の学習の成果としてグループごとにプレゼンテーションをする予定です。



学習の導入として、「ヒト・モノ・コト・カネ」の視点で校内の「リソース探し」を行い、学校のリソースを使った企画を考え、プレゼンテーションをしました。

「(株)岩田屋三越」「アンダス(株)」に関する調べ学習を訪問をする前にしました。



「(株)岩田屋三越」に訪問したときの様子です。生徒たちの質問に快く答えていただきました。

「アンダス(株)」を訪問したときの様子です。会社の概要などをていねいに説明していただきました。

それぞれの企業のリソースを生徒たちの目線で探し出し、提案する企画を練っています。

◇ ICT機器を活用した授業づくり

本校では、ICT教育の充実に力を入れています。各教室にプロジェクターを常設したり、タブレット端末を揃えたりするなどのハード面の整備に加え、それらを活用した授業実践に取り組んでいます。ICT機器を活用した授業づくりが、生徒たちの思考力や表現力を育てることにつながってほしいと思いつながりながら日々の実践に努力しています。



プロジェクターを使って、いつでもタブレット端末で資料提示ができます。

音楽では、演示の際に手元を分かりやすく示したり、生徒同士で演奏の様子を撮影し、確認させたりしました。

社会では、自分の考えをまとめる学習課題でWeb検索を活用しました。

国語では、「福岡の魅力を紹介しよう」という学習でタブレット端末を活用しました。

◇ 「新入生説明会」を行いました。

1月29日(火)、午後から「新入生説明会」が行われました。東光小・堅粕小の6年生が来校し、生徒会役員によるプレゼンテーション「東光中学校の一日の紹介」を聞いたり、授業体験や部活動体験に参加したりしました。授業体験では、生徒会役員がスマイルティーチャーとして活動の補助をしたり、アドバイスをしたりしました。



社会「世界の国を調べよう」



数学「正の数・負の数を使ってゲームをしよう」



理科「カルメ焼きの謎に迫ろう」

Teacher's Commentary

「BUSINESS INNOVATIONに魅せられて」

『ビジネスイノベーション』は、地元企業に新たな価値を生み出し、社会的に大きな変化を起こす探究活動です。現在、2年生は「総合的な学習の時間」において、この『ビジネスイノベーション』に取り組んでいます。日頃の『学び合い』が学校の外というところで、戸惑いもありましたが、学習の積み重ねを経て、1/18(金)に、百貨店「岩田屋三越」、IT企業「アンダス」さんにインタビューを行いました。インタビューの目的である企業のリソース(強みや可能性になりうる資源)を発見することをめざして、企業の方々と対話しながら各班で活動をしました。大人の世界である企業を様々な視点で捉え、どのようにしたら社会に良い影響を与えるか、どのようにしたらもっと本質に迫れるか、常に考え続けることを大切にすることが生徒全員に見られたことに深く感動しました。そして、今後の学習を通して、生徒たちには、常に夢と理想をもち続け、果敢な挑戦と創造を続けながら未来を切り開くことができる資質を身につけてほしいと思います。

来月の立志式では、作成した提案書をもとに、実際に企業に伝えることを意識したプレゼンテーションに挑戦し、この学習のまとめを行います。保護者、地域の皆様にもぜひご参加いただき、生徒たちの頼もしい姿を見ていただければありがたいです。どうぞよろしくお願ひいたします。 2年職員 中尾 聖

今後の予定

- 2月 1日(金) 3年私立高校前期入試(福岡地区)
- 5日(火) 3年公立高校推薦入試(～2/6(水))
- 8日(金) 1年社会人講話
- 9日(土) 3年私立高校後期入試(福岡地区)
- 14日(木) 1・2学年年末考査・3年まとめテスト
- 15日(金) 1・2学年年末考査・3年まとめテスト
- 23日(土) 土曜授業(第9回立志式)
- * 同窓会講演会「東光中生よ、大志を抱け」
- 3月 1日(金) 3年生を送る会 PTA年度末総会
- 6日(水) 3年公立高校入試(～3/7(木))
- 1・2年授業参観・懇談会
- 8日(金) 第72回卒業証書授与式